

■ make a more comfortable life
より快適な暮らしのために **ハンドル・金具編**

使い勝手の良さと安全性を 確保しましょう

ハンドルや金具類の 点検&お手入れ

木製サッシ三層ガラス窓の金具類は、年に1回、点検とお手入れをしましょう。たとえば、ハンドルが固くなったり、窓が開閉しにくくなったり、不快な音がしたりす

るのは、ほとんどが金具が原因です。そんなときには、ハンドルの根元、窓の下部や側面にある金具（ロックをする左右のツメ）、窓枠のチャイルドロック、支点箇所やスライドレールに市販のスプレー式潤滑剤（クレ556など）を吹き付けましょう。その後、ハンドルを数回

動かして油を馴染ませ、窓の開閉を数回行うと、本来の軽やかな動きが戻ります。
また、ハンドルは、普段手で握らない部分こそお手入れを。ほこりが溜まったままだと、それが湿気を招いてダメージにつながる可能性があります。少なくとも年2〜3回

は丁寧から拭きしてください。
このほか、スライディングドアのハンドルにゆるみやガタつきが感じられるときは、スウェーデンハウスへご連絡ください。

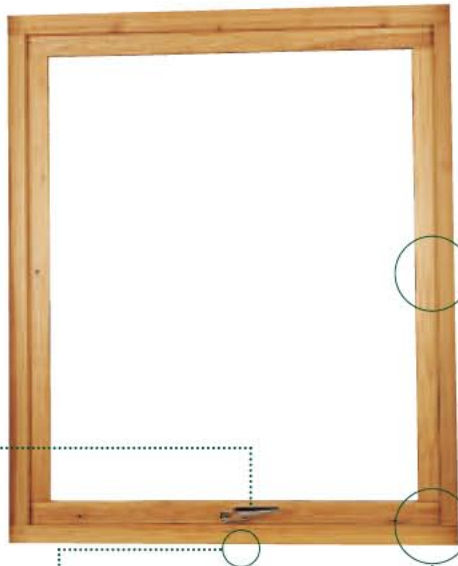
なお、締め切りになっている窓（天窓や採光用窓など）のパッキンは、放置した車のタイヤと同様、劣化が早まり、つぶれて復元しにくくなります。できれば月1回程度、チャイルドロックが掛かる位置で10〜15分開放することをおすすめします。なお、閉め忘れがないよう注意してください。



ハンドル



チャイルドロック



窓の下部中央



窓側面の下部